

生きものたちのにぎわい

—伊吹山を知るやさしい「生きもの学」—

伊吹山の多種多様な自然環境と生きもの、そのすべては私たちが生きていくうえでかけがえのない存在です（生物多様性）。季節の移ろい、鳥たちのさえずり、草木のざわめき、溪谷にすむ魚たち、そんな身の回りの素晴らしい自然に目を凝らし、耳を澄まし、いろいろな生きものたちのにぎわいを感じてみましょう。

そんな思いで、「伊吹山大探検シリーズ」と銘打った、コンパクトな冊子が「地学の本」（第1弾／平成27年）、「生きもの学の本」（第2弾／平成28年）として保全団体「伊吹山ネイチャーネットワーク」から発行されています。さらに、「ひと学の本」発行も予定されています。専門の研究者が、独自の視点から伊吹山を見つめ、やさしく解説しながらも、伊吹山の現状について課題も提起されています。

今回の企画展では、監修者および発行者のご協力を得て、「生きもの学」を、写真やイラスト、現物資料などで紹介します。

まず地域（ここでは伊吹山）の生物多様性に気づき、それらを大切にすることからはじめてみませんか。すでに、伊吹山では、損なわれつつある生態系を修復し、再生する取り組みもはじめられています。



シモンテツフ草花（伊吹山頂）



イノシシの掘削による被害



【生きもの学1～10】の主な内容

生物多様性ってなんだろう？
ツキノワグマやイヌワシの生態と伊吹山
シカとカモシカのお話、イタシの生態
飾川に棲むナガレモンイワナ
ヒメボタルの減少とカタツムリ
豊かな植物の魅力
伊吹山の植物はどこから

米原市伊吹山文化資料館

MT. Ibuki-Museum

- 体験教室（要予約）
「まが玉」や「昔のくらしの体験」などを行なっています。学校や子ども会の活動にご利用ください。
- 地域のサロン
館内には、なつかしい古い道具をたくさん展示しています。展示を見ながら、むかし話に花が咲きます。出前もしますよ！
- ディサービス
古い道具を使った「回想法」にも取り組んでいます。民具の貸し出しもおこないます。
- 廃校利用やボランティア活動の視察・研修
「文科省 全国廃校リニューアル50選」に滋賀県で唯一、選ばれました。市民の方による「友の会」活動も活発に行っています。
- 「伊吹山登山」の事前学習にも最適！

こんな時、ご利用下さい



【伊吹山文化資料館／交通案内】

JR・バス：東海道線近江岡家下車 湖国バス「伊吹登山口」行きで「ジョイいぶき」下車、徒歩8分
車：名神高速米原・関ヶ原、北陸道長浜各IC から約15分